

【学校評価結果表】

令和5年度 成果と課題及び改善に向けた方策について

【児童の評価が低かった具体的評価項目】	
図書室で本を借りたり、読んだりしている。 7月 (80%) 12月 (81%)	○学校図書館担当職員、学校図書館支援員と連携し、積極的な図書室利用の推進に向け、読書月間の取組をはじめさまざまな工夫を重ねてきました。また、図書委員会を中心とする、子どもたちによる主体的な取組の充実を図っているところです。今後も引き続き、発達段階に応じた読書活動の工夫や、読書活動推進に向けた環境づくりに取り組んで参ります。
学校や学級で、いじめはない。 7月 (86%) 12月 (86%)	○昨年度（達成度72%）の反省から、日々の子どもの様子を職員間で共有し、全職員一丸となって問題行動や変化等の早期発見・早期対応に努めて参りました。昨年比14ポイント向上となっておりますが、今後も引き続き「安心して過ごせる学校・学級」を目標に、わかる授業を基盤とした自己肯定感を高める学校・学級経営に努めて参ります。
【保護者の評価が低かった具体的項目】	
学校は、いじめの予防や早期発見に努めている。 7月 (66%) 12月 (64%)	○本項目の評価が低かった要因として、「わからない」の回答が3割近くあったことから、いじめの予防や早期発見に向けての学校の取組が見えにくく、十分にお伝えできていないことも考えられます。今後も引き続き、個別の相談や子どもアンケート等より子どもの実態把握に努め、全職員で細かな変化を見逃さない体制を整えるとともに、学校の取組の可視化に努め、学校と家庭が連携したいじめ予防の取組の充実を図って参ります。
うちの子は、家庭学習をしつかり行っている。 7月 (80%) 12月 (75%)	○家庭学習の時間確保と主体的な家庭学習の取組は、昨年度から継続して指導、支援を行ってまいりましたが、様々な要因から個々の取組に差がみられ、定着に向けた手立ての工夫を強く感じております。メディアコントロールやタブレット活用も含め、学校、家庭両面から個に応じた「家庭学習」への取組を推進して参りますので、引き続きご家庭のご協力をお願いいたします。
【教職員の評価が低かった具体的項目】	
学校は、地域の特色を生かした教育や「夢・憧れ・志」を育む取組を行っている。 7月 (93%) 12月 (94%)	○コロナ禍で中断していた地域連携の学習活動が、地域の皆様の積極的な関わりや働きかけにより、以前にも増して「夢・憧れ・志」を育む充実した学びへと繋がっています。今後も引き続き、総合的な学習と道徳科の教育課程を基盤に、地域の皆様のお力添えを頂きながら、地域と連携した学習活動の充実を図って参ります。
【全体的に昨年度より評価が高まった具体的項目】	
授業参観や学級懇談会などに積極的に参加し、PTA活動に協力している。 (R4 : 85%) / (R5 : 94%)	○新型コロナウイルスへの移行を受け、子ども、保護者、地域の交流が活発になり、以前にも増して活気のある学校教育活動を進めることができました。特に本校の特色でもある、PTA活動の工夫や、地域連携による協働的な学びの充実が、子どもたちの健全育成に大きく寄与していることは言うまでもありません。保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力に心より感謝いたします。
その他（保護者の声から）	
・行事などプリントを無くしてしまった場合のために常に見直すことのできるHPのページや安心メールなどで掲載していただきたい	○現在、行事予定については、年度初めに「年間行事計画」を、学期はじめに「当学期の行事予定」を、安心メールにてお知らせするようにしております。今後も保護者の皆様が見通しをもってご協力をいただけるように、早めのお知らせを心掛けてまいります。また、学校からの連絡については、紙の配付を少なくし、なるべく安心メールを通してお知らせいたします。着信がわかるように（アプリをホーム画面に配置する等）配慮をお願いします。
・登下校の時に横に広がって歩いている子供たちをよく見かけます。話に夢中で車に気づいていなかったりするので危ないと思うことがあります。	○登下校の安全確保については、「自分の命は自分で守る」ことを、学校集会や学級活動等を通して引き続き指導を行うとともに、PTAや地域の皆様と連携を図りながら、交通事故の未然防止に努めて参ります。

あたたかいお言葉もいただきました。ありがとうございました。

●ほとんどの生徒は横断歩道で止まると頭を下げて挨拶してくれます。他の地域の小学生は走り去るだけなので高来の子供たちは偉いと思います。・登下校の時に横に広がって歩いている子供たちをよく見かけます。話に夢中で車に気づいていなかったりするので危ないと思うことがあります。

●担任の先生、お二方共に子供の生活面や学習面の相談をさせて頂いた時、真摯に向き合って下さいました。子供は二人とも先生を慕っているの、安心して学校へ行かせる事ができます。●担任の先生がささいな心配事でも丁寧に対応してくださるので、子供も安心して学校生活を送れています。授業もわかりやすく、きちんと理解して帰ってきます。いつもありがとうございます。

●ドライブスルー式の引き渡しは、子供を安全に、スムーズに連れて帰ることができとてもよかったです。迎えに行く途中、お迎え以外の子供達を横殴りの雨に濡れながら先生がついてくださっているのを見かけました。雨風強い中でも子供達は安心して下校できたと思います。ありがとうございました。

学校関係者評価委員会より

●いじめは認知されていないが、保護者の評価では「わからない」が3割ほどおり、学校のいじめ予防の取組が見えにくい状況にあると考えられる。ホームページやPTA総会、学級懇談会等で周知を図り、今以上にいじめの早期発見と予防に努めてほしい。

●学力の定着について、個別の能力に応じた指導がなされているものの、小6から中1への接続の部分で、小学校の学びが十分に生かされていない面もあるようだ。学校での指導に加え、小学生での家庭学習の定着、時間の確保等に留意しながら、中学校を見据えた学習指導が望まれる。